

第54回技能五輪全国大会

やまがた技能五輪 2016

冷凍空調技術職種

第54回技能五輪全国大会（やまがた技能五輪・アピリンピック2016）が、平成28年11月21日（金）～24日（月）山形県で開催されました。大会スローガンは「輝け！ものづくり東北の未来」。開会式が21日に開かれ、選手・関係者ら約3千人の来場があり、吉村美栄子山形県知事の挨拶では、東日本大震災後初の東北での開催を東北6県連名で誘致したことを紹介し、東北のものづくり復興を各県に呼び掛け共同での選手育成や万全の大会準備を整えてきたとの説明がありました。41職種1,300人を超える選手達は緊張でどこまで耳に入っていたかは定かではありません。

冷凍空調技術の金賞は菅沼幸希選手（所属：オリオン機械(株)、長野県代表）となりました。菅沼選手おめでとうございます。入賞者は下記のとおりです。

第54回技能五輪全国大会 冷凍空調技術 入賞者一覧

	氏名	所属企業	都道府県
金賞	菅沼 幸希	オリオン機械(株)	長野県
銀賞	寺島 広貴	オリオン機械(株)	長野県
	太田 啓和	オリオン機械(株)	長野県
	小林 優貴	日立ジョンソンコントロールズ空調(株) 清水事業所	静岡県
銅賞	小山 ありさ	オリオン機械(株)	長野県
	梶山 敏捷	日立ジョンソンコントロールズ空調(株) 清水事業所	静岡県
	長下 優斗	日立ジョンソンコントロールズ空調(株) 清水事業所	静岡県
敢闘賞	岡田 進也	オリオン精工(株)	長野県
	玉木 大介	JR 東日本テクノロジー(株) 大宮支店	埼玉県
	前川 敬大	(株)島山冷機工業所	岩手県



金賞の菅沼幸希選手（オリオン機械(株)）



表彰式（両手を挙げている菅沼選手）



菅沼選手の提出課題

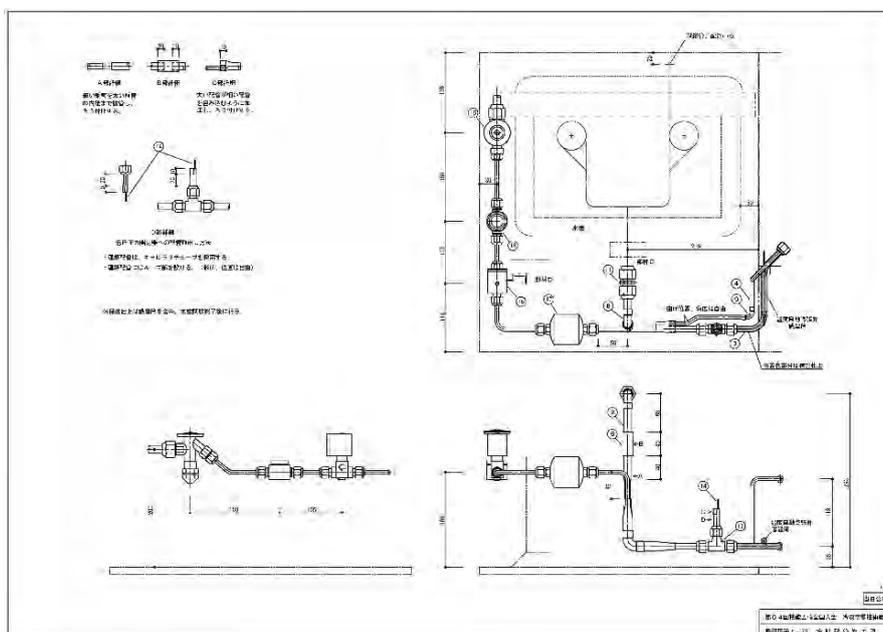
冷凍空調技術職種は、10月22日(土)に、山形県立産業技術短期大学校（山形市松栄二丁目2-1）の体育館で行われました。参加選手は過去最高の26名（11県）！会場の体育館を埋め尽くさんばかりの光景に後ずさりする感覚を覚えます。



競技開始前の選手達とギャラリーであふれかえる会場

出場選手は各都道府県職業能力開発協会等を通じて選抜された、原則23歳以下の者です。将来日本を支える技能者を育てることや「ものづくり」の大切さを知ってもらうことを目的に開催されており、昭和38年から始まった技能五輪は今回で54回目となります。今大会は、2017年10月にアブダビ（アラブ首長国連邦）で開催される、技能五輪国際大会「ワールドスキルズインターナショナル」（WSI：World Skills International）の派遣選手選考会を兼ねています。金賞の菅沼選手においては、これからの国際大会対応は大変でしょうが、日本代表として頑張ってください。

競技課題は国際大会に近づけるべく、コンデンシングユニットを使用して、①銅管を任意のアルファベット型に事前加工した「パネル蒸発器」を着霜させアピール性を高める、②事前に加工した「コイル型蒸発器」を水槽内に設け水温を5.0～5.5℃に保つためサーモスタットによる装置の発停制御を行う、③当日公表される配管寸法と制御追加課題に対応する、④試運転を行い仕様能力が発揮できているかの測定と能力計算処理、⑤タイミングチャート作成を含むペーパーテストという冷凍空調技術の総合的な技術が求められる大変高度な内容となっています。



課題 I 冷媒配管施工図 (当日公表)

